

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月30日

計画の名称	大崎町の通学路における総合的な生活空間の安全確保の推進（防災・安全）								
計画の期間	平成30年度 ～ 平成34年度（5年間）	重点配分対象の該当	○						
交付対象	大崎町								
計画の目標	大崎町通学路交通安全プログラムで対策が必要とされている箇所等について、重点的に対策を実施し、安心して快適な生活空間の確保を図る。								
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	370 A	370 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

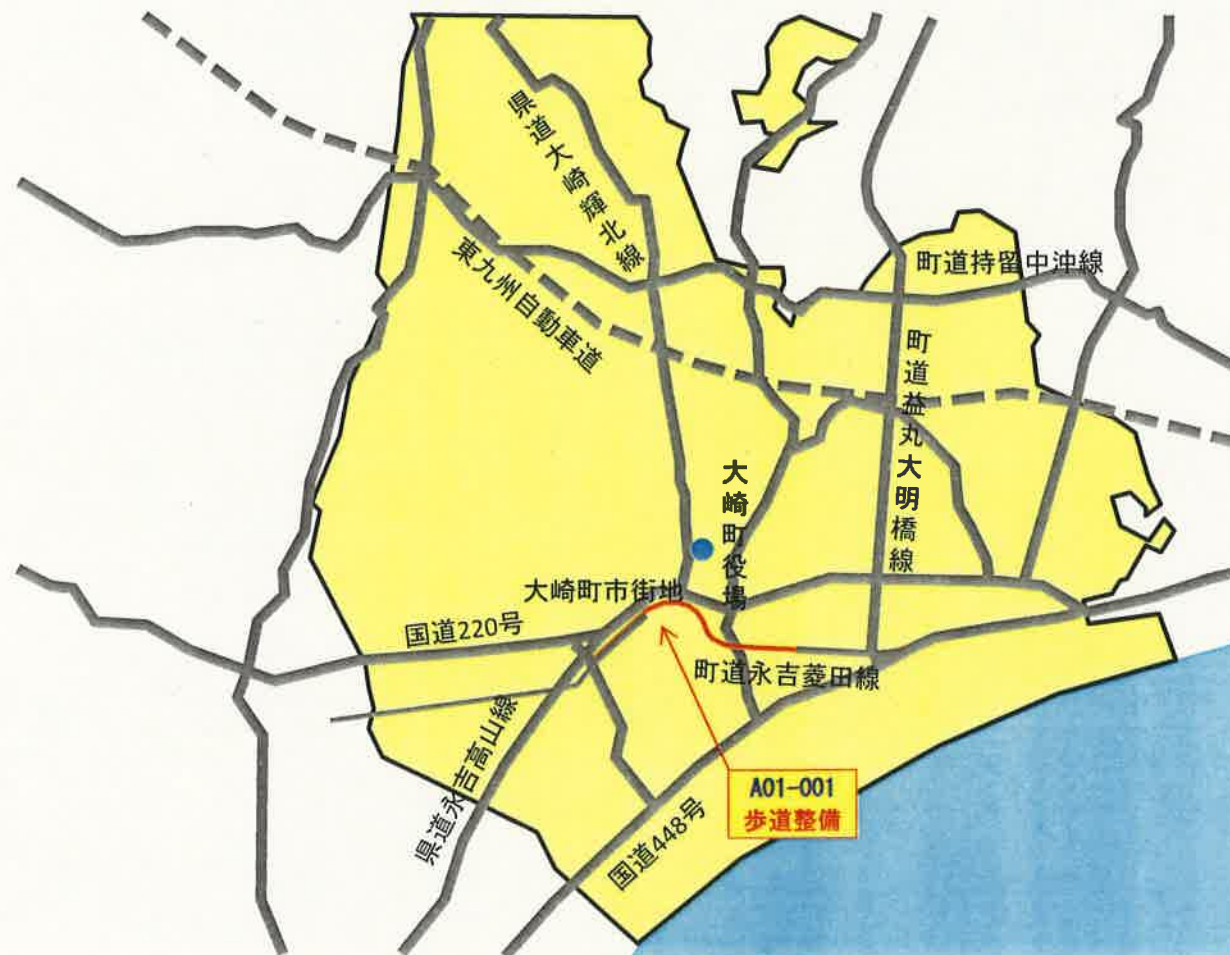
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		H34末
1	通学路交通安全プログラムにおける合同点検によって抽出された要対策箇所の対策済率を5年で89%にする 交通安全プログラム等によって抽出された要対策箇所の箇所済率 「要対策箇所の対策済率」＝通学路安全対策実施済箇所数（箇所）／通学路の要対策箇所数（箇所）	67%	%	89%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		H30	H31	H32	H33	H34	一体的に実施することにより期待される効果 備考													
道路事業	A01-001	道路	一般	大崎町	直接	大崎町	市町村 道	交安	(他)永吉菱田線・永吉 菱田線	歩道整備 L=1760m	大崎町	■	■	■	■	■	370		—	
												小計						370		
											合計						370			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金 記載例)

計画の名称	大崎町の通学路における総合的な生活空間の安全確保の推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付対象	大崎町



社会資本整備総合交付金チェックシート

(防災・安全交付金)

計画の名称:

大崎町の通学路における総合的な生活空間の安全確保の推進(防災・安全)

大崎町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑦十分な事業効果が見込める。	○
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑩地域の協力が見込める。	○
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○